

大勢の人のエールを受けて、私は頑張る！

灯火親しむの候 平素は聖母の小さな学校の教育に格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。去る10月14日(土)第30回体育祭「スポーツフェスタ2023」を開催いたしましたところ、舞鶴市教育委員会教育理事、学校教育課長始め、原籍校の校長先生、教頭先生、担任、養護教諭、そして舞鶴ライオンズクラブ、国際ソロプチミスト舞鶴、舞鶴西地区更生保護女性会、地域の方々、総勢65名の参加があり、聖母に通う生徒6名や、その保護者を励ましてくださいました。また、準備、運営等、卒業生とその保護者が担ってくださいました。当日出席した2名の生徒も強い緊張感の中、大勢の方々の前での活動になりました。普段でも、家から出ることには抵抗があり、緊張する生徒たちにとって、貴重な体験となりました。しかし、ここに参加できるまでの道のりは険しく、忍耐のいるものでした。また、人間は、こういう体験をすることによって、改めて自分を知り発見することができます。しかし、この体験をするための環境として、生徒のすべてを受け入れる…うまくできたとか、失敗、成功を越えた受け止めが必要です。ある生徒が「聖母では、たとえ失敗したとしても、誰も笑わないし、責めない…心を込めてじっと見つめてもらえる…そういう真から温かな場所なんだ」と言いました。スポーツフェスタは、それが実現される場所です。多くの皆様の温かな気持ちに溢れ、一体となった一日でした。本当にありがとうございました。

規模や内容も、コロナ前の形式が取れるようになったことも、ありがたいことでした。卒業生や現役生、保護者が用意された昼食のカレーも好評でした。それぞれのスポーツフェスタとして心に残ったことでしょう。特に現役生とその保護者は、心に残ったことを繰り返し繰り返し、心に留めていただきたいと思います。

さて、生徒たちはこれを経て、自分の目の前の課題に気づき、歩み始めました。ある生徒は、「毎日、聖母に来る」、またある生徒は「遅れても聖母に来る」など、生活の整え、また意欲的になる方向で取り組んでいるようです。私たちが生徒の自立に向けて教育に励みたいと思います。今月も、「鯖街道を歩く」「親子バス遠足」など多くの行事、体験活動があります。当該の児童生徒に参加をお勧めくださいますよう、よろしく願いいたします。



《お知らせ》

「舞鶴市多世代交流施設 まなびあむ」より、本校の**スポーツフェスタ・パネル展**を開きたいとの申し出があり、下記のように開催されることになりました。足を運んでいただけますと幸いです。

期間：令和5年11月8日(水)8:30～12月5日(火)12:00

場所：舞鶴市多世代交流施設 まなびあむ 2階ロビー 舞鶴市溝尻150-11 ☎64-4060
(入場無料・駐車場は2時間まで無料)

また、12月2日(土)13時30分～14時30分 2階多目的室にて

～卒業生の保護者によるトークイベント「わが子の不登校とどう向き合ったか」～
が開催されます。こちらもどうぞ来場ください。